

「お別れ会」 施行事例アクセスランキング

1位は「全国から集まった友人や同級生たちと偲ぶ一周忌」

～葬儀でお別れを言えなかった故人に感謝を伝えたいニーズ高まる～

海洋散骨「ブルーオーシャンセレモニー」を主軸の事業とする株式会社ハウスボートクラブ（本社：東京都江東区、代表取締役社長 COO：赤羽 真聡、以下「当社」）は、当社が運営する故人を偲ぶお別れ会「Story（ストーリー）※」のウェブサイトにて、2021年6月～2022年5月までのお別れ会施行事例におけるアクセスランキングを本日発表いたします。

お別れ会とは、どなたかがお亡くなりになった時に、葬儀・火葬の後に日を改めて、故人に縁（ゆかり）のある方が集まって故人とのお別れをする会のことです。「お別れの会」「偲ぶ会」「感謝の会」とも呼ばれ、開催時期や場所にとらわれず故人を偲ぶことができます。

もともとは、著名人や芸能人など広く名を知られた人が関係者やファンの方のために、家族の葬儀とは別に開催することが多くありましたが、近年では、家族葬を選ぶ方が増えたこともあり、一般の方や会社の社葬といった形でお別れ会・偲ぶ会を開催するケースが増えています。さらに、長引くコロナ禍で従来のような葬儀ができない状況が続いていることから、故人を偲び、人生の物語を振り返る機会や故人にお別れを言える機会を求める人のニーズは高まっています。そこで当社では、過去の施行事例から、最も興味、関心が集まっている事例紹介ページへのアクセス数を調査し、その結果をランキング形式にてご紹介いたします。

調査の結果、ご友人同士の繋がりや50名規模のお別れ会を開催する記事がランキングの上位にランクインしました。著名人や芸能人だけではなく、一般の方が行うお別れ会や、会社が主体となって執り行われる社葬にも注目が集まっていることから、徐々に個人の方や社葬のお別れ会・偲ぶ会が新たな形として認知、浸透していることが窺えます。

※お別れ会プロデュース事業「Story（ストーリー）」は、当社が2022年2月1日に株式会社鎌倉新書（本社：東京都中央区、代表取締役社長 COO 小林 史生）から譲受し、運用しているサービスです。

■Story 過去施行事例ランキング

調査期間：2021年6月1日～2022年5月31日

対象のウェブサイト：<https://e-stories.jp/case/>

※事例は、利用者から掲載許可を得たもののみウェブサイトにて公開しています。

1位：みんなに愛された故人の一周忌、家族と友人で偲ぶ
家族、同級生、テニス仲間、地域のコミュニティ仲間等
https://e-stories.jp/case/case_21/

2位：ありがとうを込めて 訪問看護遺族会

ご遺族、医師・看護師・スタッフの方々50名

https://e-stories.jp/case/case_1/200605/

3位：Departure～旅立ち～

家族、友人、会社同僚など50名

<https://e-stories.jp/case/200527/>

4位：レーシングカー作りに人生を捧げた創業者を送る 追悼式「THANKS 神谷」

家族、仕事仲間、友人 350名

https://e-stories.jp/case/case_200515/

5位：井内秀治監督お別れ会（アニメーション監督）

家族、仕事仲間 150名

https://e-stories.jp/case/case_12/

お別れ会とは Storyが選ばれる理由 事例一覧 お別れ会ガイド 会場案内 お客様の声 0120-963-925 実行時間 9:00～18:00 メールでの相談はこちら

Story
お別れ会プロデュース Story (ストーリー)
企画から当日進行まで承ります

Storyのお別れ会/事例ご紹介

家族、親族 同僚、恩師、友人 数十名 レストラン

全国から集まった友人や同級生たち

みんなに愛された故人の一周忌、家族と友人で偲ぶ

📍 おしゃれなカフェレストラン
📍 家族、同級生、テニス仲間、地域のコミュニティ仲間等

ランキング1位となった個人様のお別れ会事例

■「Story (ストーリー)」について (WEBサイト：<https://e-stories.jp/>)

「Story (ストーリー)」は、故人を想う気持ちを大切に、形式に拘らない自由な「お別れ会・偲ぶ会」をオーダーメイドでプロデュースするサービスです。専任のプロデューサーが初回の相談から当日まで寄り添い、故人の人生や大切な方への感謝を伝えるための「お別れ会・偲ぶ会」を企画します。「Story (ストーリー)」を通して、遺族がより良い今後を生きる場を提供することで、笑顔あふれる瞬間をサポートします。一般的には黙とう、献花、歓談、主催者挨拶、参加者スピーチ、メモリアル動画の放映など、パーティースタイルにて開催します。

■代表者コメント

当社では、コロナ禍においてごく身近なご友人・知人同士で行うライブ配信型のお別れ会を開催するほか、特に今年に入ってからホテルやレストラン等リアル会場で開催するお別れ会・社葬も増えてきました。しかしながら、今回、当社として初めて公表するアクセスランキングでは、著名人や有名人のお別れ会や社葬などに比べ、個人のお別れ会がより注目度が高いことが分かりました。それは、当社の特徴でもある「オーダーメイド型」の施行が多いことも理由のひとつに挙げられるでしょう。故人様の想いを汲み取り、依頼主様と一緒に作り上げた「世界でたった一つのお別れ会」に興味、関心が寄せられているのではと考えています。また、コロナ禍の自粛ムードにより執り行えなかった社葬を今年改めて実施したいというお問合せも多くいただいています。個人のお別れ会同様に、お取引様や従業員の方向けに開催するお別れ会も少しずつスタンダードになってきているのが現状です。当社では、「故人様らしい」方法で感謝やお別れの言葉を伝えたり、人と人が繋がる場を提供したりすることが、お別れ会・偲ぶ会を開催する意義だと考えています。



株式会社ハウスポートクラブ
代表取締役社長 COO 赤羽 真聡

■会社概要

株式会社ハウスポートクラブ

2007年の創業以来、海洋散骨事業「ブルーオーシャンセレモニー」を主軸とし、「最期は海へー自然に還るという選択肢」をコンセプトに海洋散骨のフロントランナーとして成長を続けている。2012年には当社代表取締役会長 CEO の村田ますみが「一般社団法人日本海洋散骨協会」の立ち上げにも携わり、海洋散骨の健全な発展と普及のため、協会の定めるガイドラインを遵守しながら海への散骨を希望する方々のお手伝いに取り組んでいる。2022年2月1日には株式会社鎌倉新書のお別れ会プロデュース事業「Story（ストーリー）」を譲受し、葬送プロデュース企業として新たな「お別れ会・偲ぶ会」の普及に努める。

【設立】 2007年2月15日

【代表】 代表取締役会長 CEO 村田 ますみ
代表取締役社長 COO 赤羽 真聡

【住所】 東京都江東区住吉 2-2-4

【従業員】 13名（2022年2月時点）

【事業内容】

【1】 汽船を使用したセレモニー及び、各種クルーズの企画運営

【2】 終活支援、相談業務

【3】 ライフエンディングに関する各種イベントの企画運営

【URL】 <https://hbclub.co.jp/>

<ハウスボートクラブのSDGsについて> <https://blueoceanceremony.jp/sdgs/>

ハウスボートクラブは、2007年の創業以来、葬送を通じて「海」との関わり合いを続けてきました。

「海を守ろう」というSDGsの言葉をより身近に感じるべき事業者の責務として、事業を通じて海の大切さを伝えるとともに、課題解決に取り組んで参ります。



<本件に関する報道関係からのお問い合わせ先>

株式会社ハウスボートクラブ 広報事務局

TEL : 03-5411-0066 FAX : 03-3401-7788 E-Mail : pr@netamoto.co.jp

担当 : 小室 (携帯 : 090-5537-8309) 担当 : 杉村 (携帯 : 070-1389-0175)

<各種サービスに関するお問い合わせ先>

株式会社ハウスボートクラブ

TEL : 03-6659-9801 E-Mail : info@hbclub.co.jp

担当:村田 ますみ